

棕 櫚 皮

棕櫚皮は古くから日本の伝統建築の寒冷紗として利用され、現在も文化財や古民家など土壁や漆喰壁の補強に役立っております。

棕櫚は、天然素材 100%で腐食に強く、強度もあることからその繊維はロープなどに利用され木舞下地や、垣根の結束などの園芸用として流通しております。その強靱な繊維が、寒冷紗として壁の亀裂防止に役立っております。

棕櫚寒冷紗として使用する場合



寒冷紗として使用する場合、本品の根元の部分は切り落とし写真上部のネットの部分のみ使用します。

お湯又は、水で浸し汚れや皮屑を取り繊維だけにし、柔らかくします。

上下左右に引っ張り広げ網目を大きくします。

一度しごき塗りし棕櫚皮を貼り付け、押さえ込み再度塗りつけ挟み込むように伏せこみます。

注意事項

- ・ 貼り付けは千鳥張りにし、十分材料が食い込むように押さえつけます。
- ・ お湯で煮ると柔らかく使いやすくなります。
- ・ その他ご不明な点は、お問い合わせください。